

## はじめに

この『履修要綱』は、大学を卒業するために必要な、履修のしかた、単位のしくみを述べた基本的ルールブックです。4年間の学修にとって必携マニュアルにあたるものですので、つねに手元に置き、参照してください。

大学で学ぶための基本的なルールが、冒頭で説明されています。

大学を卒業するには、

- 1 全学共通の共通教育プログラム
- 2 所属する学部・学科の専門科目

を基本に、124単位を修得する必要があります。124単位のうち、どの科目を履修し、単位を修得しなければならないかを理解してください。

4年間でどの科目を履修しなければならないか、また、履修すべきか、を理解する基本情報が、この『履修要綱』に記されています。それぞれの科目の授業内容、授業の計画、成績評価の方法などは、「シラバス」に詳しく紹介されています。これらの情報をもとに、4年間の履修計画を立てるようにしてください。

大学生は、自分の判断と行動に責任を負わなければなりません。4年間の学修計画をしっかりと立て、主体的な判断で的確に履修すること、履修した以上、その授業への参加と学修に責任を持ち、勉学に臨むこと、が大切です。単位修得は、学生の主体的な判断と責任能力の結果を示すものにほかなりません。

4年間の学修の成果が確実に身につき、学部が定めるディプロマ・ポリシー（卒業認定方針）にふさわしい学力を獲得して、卒業できるように、教職員一同、支援を惜しみません。わからないこと、不安なことがあれば、遠慮なく教職員に相談してください。